

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在ブルガリア大使館

記入日 平成26年10月23日

1. 現地の建設工事に係る経済情報

資料名：2014年8月建設産業指数（国家統計局公表）

http://www.nsi.bg/sites/default/files/files/pressreleases/STR_SAWDA_2014-08_en_QI1E7QK.pdf

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

該当なし

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙
1	<p>（タイトル）ブルガリア・ルーマニア間で新規橋梁建設に合意予定 （概要） ルーマニア政府はブルガリア・ルーマニア間の新規橋梁建設（2件、シリストラーカララシ間、ニコポルトウルヌ・マグレネ間）に関する覚書への署名を承認した。また、10月22日、ブルガリア閣僚評議会も同様の決定を下した。ブルガリアからは運輸・情報技術・通信大臣が署名する予定。 今後、両国間において、輸送インフラ及び輸送インフラ活動に関する作業部会が関係閣僚の調整の下に設置される見通し。 新規橋梁建設には、「ルーマニア・ブルガリア越境協力プログラム2014-2020」の予算が活用される。</p>	2014年10月22日付 novinite.com

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

●10月5日の国民議会総選挙を受け、現在、内閣組閣に向けて各政党間で交渉中。10月27日に第43回国民議会が開催される予定。内閣組閣は国民議会の開催以降に行われる見通し。